

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費
大事業	001	教育委員会運営事業							
中事業	01	教育委員会運営事業							

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-2	学校教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	教育基本法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			
根拠例規	有	坂井市教育委員会会議規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画			

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	生涯学習、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる、教育行政を一体的に推進し、創造的で人間性豊かな人材の育成を図ります。また、学校教育、社会教育・体育及び芸術分野での優秀な成績、活躍に対し表彰し、一層の振興を図ります。
実施手段等	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会（定例・臨時）の開催および教育委員の活動の事務処理を行う。</li> <li>学校教育、社会教育、スポーツおよび芸術文化等の分野での優秀な成績を収めた者（団体）、振興発展に貢献した者（団体）、また青少年の善行等に対し、表彰を行う。</li> </ul>

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	3,019	2,765	3,029
	人件費	4,699	4,621	4,568
	総事業費	7,718	7,386	7,597
人員	正職員	0.70 人	0.65 人	0.65 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.70 人	0.65 人	0.65 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	7,718	7,386	7,597

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	教育委員会会議の議案数	件	目標	48	48	48	48
			実績	48	42	45	39
		達成率(%)	100.00	87.50	93.75	81.25	
指標の説明							
指標	教育委員会への教育委員の延べ出席率	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00	
指標の説明							
指標	教育委員会の議事録ホームページ延べ公開率	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00	
指標の説明							
活動			目標				
			実績				
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
指標の説明							
指標に基づく評価		教育委員会の審議議案件数も増加し、出席率も100%を維持している。議事録のHP公開も進み、積極的な教育委員会運営が行われている。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
	平成28年7月にはちくちくぼんぼん、10月には三国支所、2月には三国運動公園健康管理センターで教育委員会を開催した。また、6月教育委員会終了後には芦原青年の家、11月教育委員会の前には丸岡城の視察を行った。
これまでの見直しや改善等の実績	定例の教育委員会について、教育委員会の会議室で行うだけではなく、年数回は教育施設で開催し、併せて、文化財や教育施設等の視察見学も実施している。各分野で優秀な成績を収めた者（団体）等に対し表彰を行っている。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明	今後一層の教育振興に向けて、教育委員会運営事業に取り組む。平成30年度の教育委員会制度改正対応（教育委員長の廃止等）に向けて、適切に準備を進める。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費
大事業	051	教育委員会事務局事業							
中事業	01	教育委員会事務局事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-2	学校教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	内部管理事業	
根拠法令	有	教育基本法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			
根拠例規	有	坂井市教育委員会行政組織規則、坂井市奨学育英資金貸付規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	教育行政を一体的に推進するため、教育委員会事務局全体の運営調整を図ります。また、施設の適切なエネルギー管理に取り組み省エネ対策を推進します。
実施手法等	教育長及び教育委員会事務局事業に関する事務全般を行う。 学校施設の適切なエネルギー管理に取り組み、地球温暖化防止への省エネルギー対策を推進する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	9,602	11,912	8,980
	人件費	12,755	15,284	11,596
	総事業費	22,357	27,196	20,576
人員	正職員	1.90 人	2.15 人	1.65 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.90 人	2.15 人	1.65 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	4,493	2,185	2,300
	一般財源	17,864	25,011	18,276

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	奨学育英資金貸付額	%	目標	1,400.0	1,200.0	1,600.0	2,000.0
			実績	600.0	1,200.0	900.0	1,600.0
			達成率(%)	42.86	100.00	56.25	80.00
指標の説明							
指標	補助金交付数	件	目標	3	3	3	4
			実績	3	6	3	4
			達成率(%)	100.00	200.00	100.00	100.00
指標の説明		坂井市教育研究会補助金、北陸地区ろう学校親善体育大会補助金、県高等学校定時制通信制総合体育大会補助金					
指標	省エネ対策推進委員会の開催数	回	目標	1	2	2	2
			実績	1	2	2	2
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		奨学金制度の適正な運用や省エネ対策などに取り組みられていることがわかる。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
	生涯学習、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進するため、毎月課長等連絡会を開催するなど、部内の情報交換、情報共有、連絡体制の強化を図った。		
これまでの見直しや改善等の実績	教育委員会内の情報共有や適切な課題対応について、日頃から確認している。		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明	今後とも教育委員会事務局事業を適切に実施し、学校と協力しながら、学校施設の省エネルギー対策にも積極的に取り組む。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理事業
大事業	051	小学校管理事業							
中事業	01	小学校管理事業							

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-2	学校教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	有	教育基本法、学校教育法、小学校設置基準、学校健康安全法ほか			
根拠例規	有	坂井市立小学校及び中学校の管理規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画			

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	市内の小中学生が充実した学校教育を受けることができる教育環境を整えるため、市内19小学校施設等の適正な維持管理を行います。
実施手段等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設等に関して教育総務課と各学校で分担・協力して維持管理を行う。</li> <li>学校用地の賃借や教育用コンピューターなどの賃借などを行う。</li> <li>校舎や体育館などの修繕や工事を行う。</li> <li>施設管理に関する消耗品や備品を購入する。</li> <li>学校の光熱水費を支払う。</li> <li>教職員の健康診断を実施する。</li> </ul>

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	338,720	251,188	246,337
	人件費	9,063	10,237	12,158
	総事業費	347,783	261,425	258,495
人員	正職員	1.35 人	1.44 人	1.73 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.35 人	1.44 人	1.73 人
財源内訳	国県支出金	12,538		
	その他特定財源	49	1,143	726
	一般財源	335,196	260,282	257,769

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	施設・遊具修繕件数	件	目標	115	115	115	115
			実績	89	108	105	105
			達成率(%)	77.39	93.91	91.30	91.30
指標の説明							
活動	教職員健康診断受診率	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	100.0	100.0	98.8	96.8
			達成率(%)	100.00	100.00	98.80	96.82
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	修繕件数は減少したが、予算計上した修繕案件すべてに対応することができた。教職員健診受診率は引き続き学校と協力しながら100%を維持し、教職員の健康増進に努めたい。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育用のパソコンや印刷機などのリースを行い、光熱水費の支払いや自動体外式除細動器（AED）の入れ替えなど適切な管理を行っている。</li> <li>消防設備や遊具の点検・修繕の一方で、施設の老朽化が進み、深刻な破損等が突発している。財政的、人的な面から、計画的で予防的な施設管理ができていない。</li> </ul>	
これまでの見直しや改善等の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費節減のため、軽微な修繕は学校や当課職員で直接実施してきた。</li> <li>文科省作成のマニュアルなども学校と共有し、協力しながら学校施設の日常点検に努め、修繕箇所の早期発見、早期修繕に努めてきた。</li> <li>毎年学校側と修繕箇所の優先順位を協議しながら、翌年度予算に反映してきた。</li> </ul>	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度		
方向性の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、学校と協力しながら光熱水費など維持管理費の節減を図る。</li> <li>修繕費や工事費については、緊急的な対応分の予算確保への努力を継続する。</li> <li>大規模な修繕や工事が見込まれる案件について整理し、複数年度にわたる修繕計画を作成し、計画的、予防的な施設管理に向けて取り組む。</li> </ul>				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費
大事業	101	小学校施設整備事業							
中事業	01	小学校施設整備事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-2	学校教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業	
根拠法令	有	学校教育法、小学校設置基準、地震防災対策特別措置法ほか			
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	有	小学校施設整備計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	児童の安全安心を確保し、災害に備えるために、建築後40年が経過し、かつ、以前の改修から20年を経過する学校等について計画的に施設の大規模改造工事を行う。
実方手法手段・	・計画的に設計委託、整備工事を行う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	37,422	878,045	1,272,845
	人件費	7,384	1,919	22,419
	総事業費	44,806	879,964	1,295,264
人員	正職員	1.10 人	0.27 人	3.19 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.10 人	0.27 人	3.19 人
財源内訳	国県支出金		191,838	319,331
	その他特定財源	35,400	595,683	915,384
	一般財源	9,406	92,443	60,549

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	大規模改造事業着手校数（設計委託）	校	目標	3			
			実績	3			
			達成率(%)	100.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
活動			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	当初予定していた3校分すべてについて、設計業務を完了することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない 整備計画に基づき、今後も着実に工事を進める。
これまでの見直しや改善等の実績	財政課等と協議をしながら、整備計画を調整してきた。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		完了
目標年度	平成29年度		目標年度	平成38年度	
方向性の説明	整備計画に基づき、平成38年度の事業完了に向けて着実に事業を進める。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
大事業	051	中学校管理事業							
中事業	01	中学校管理事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-2	学校教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	有	教育基本法、学校教育法、中学校設置基準、学校健康安全法ほか			
根拠例規	有	坂井市立小学校及び中学校の管理規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	市内の中学生が充実した学校教育を受けることができる教育環境を整えるため、市内5中学校施設等の適正な維持管理を行う。
実施手段等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設等に関して教育総務課と各学校で分担・協力して維持管理を行う。</li> <li>学校用地の賃借や教育用コンピューターなどの賃借などを行う。</li> <li>校舎や体育館などの修繕や工事を行う。</li> <li>施設管理に関する消耗品や備品を購入する。</li> <li>学校の光熱水費を支払う。</li> <li>教職員の健康診断を実施する。</li> </ul>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	103,278	98,136	98,849
	人件費	8,727	7,251	8,715
	総事業費	112,005	105,387	107,564
人員	正職員	1.30 人	1.02 人	1.24 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	1.30 人	1.02 人	1.24 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	206	286	3,239
	一般財源	111,799	105,101	104,325

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	施設・遊具修繕件数	件	目標	30	30	30	30
			実績	15	17	40	44
			達成率(%)	50.00	56.67	133.33	146.67
指標の説明							
活動	教職員健康診断受診率	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	99.5	97.6	98.8	98.7
			達成率(%)	99.50	97.60	98.80	98.67
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	修繕件数は若干減少したが、予算計上した修繕案件すべてに対応することができた。教職員健診受診率は引き続き学校と協力しながら100%を目指したい。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育用のパソコンや印刷機などのリースを行い、光熱水費の支払いや自動体外式除細動器（AED）の入れ替えなど適切な管理を行っている。</li> <li>消防設備の点検・修繕の一方で、中学校施設においても突発的な修繕案件が発生している。財政的、人的な面から、計画的で予防的な施設管理までは至っていない。</li> </ul>	
これまでの見直しや改善等の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費節減のため、軽微な修繕は学校や当課職員で直接実施してきた。</li> <li>文科省作成のマニュアルなども学校と共有し、協力しながら学校施設の日常点検に努め、修繕箇所の早期発見、早期修繕に努めてきた。</li> <li>毎年学校側と修繕箇所の優先順位を協議しながら、翌年度予算に反映してきた。</li> </ul>	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、学校と協力しながら光熱水費など維持管理費の節減を図る。</li> <li>修繕費や工事費については、緊急的な対応分の予算確保への努力を継続する。</li> <li>大規模な修繕や工事が見込まれる案件について整理し、複数年度にわたる修繕計画を作成し、計画的、予防的な施設管理に向けて取り組む。</li> </ul>				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費
大事業	051	幼稚園管理事業							
中事業	01	幼稚園管理事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-1	幼児教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	有	教育基本法、学校教育法、幼稚園設置基準			
根拠例規	有	坂井市立幼稚園の管理規則			
関連計画・マニフル	有	坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	<p>廃園となった幼稚園舎について、利活用方針が決まり、新たな担当部局に引き継ぐまでの間、施設内部の整理や最低限必要な維持管理を行う。</p>
実施手法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係部局と協力し、施設内部の整理を行う。</li> <li>最低限必要な維持管理を行う。</li> </ul>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	225	9,749	8,759
	人件費	1,678	4,479	4,990
	総事業費	1,903	14,228	13,749
人員	正職員	0.25 人	0.63 人	0.71 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.25 人	0.63 人	0.71 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源		6,108	8,721
	一般財源	1,903	8,120	5,028

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	廃園後の施設の適正管理 指標の説明		目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標	指標の説明		目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明		目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明		目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標に基づく評価	事業の整理中であり、教育委員会として幼稚園の成果は特にない。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない	
	廃園した箇所以外の事業費については、平成28年度から幼稚園管理事業を子育て支援課に移行した。	
これまでの見直しや改善等の実績		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		完了
目標年度	平成29年度		目標年度	平成31年度	
方向性の説明	廃園となった幼稚園舎につき、新たな部局に引き継いだ時点で、教育委員会としての事業が完了する。（平成29年度、旧三国西幼稚園対応、残りは旧三国北幼稚園）				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	社会教育施設費
大事業	001	キンダーホール管理運営事業							
中事業	01	キンダーホール管理運営事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-3	社会教育・生涯教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	無				
根拠例規	有		坂井市キンダーホール三国条例		
関連計画・マニュアル	有		坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画		

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	放課後の児童・生徒の居場所として当該施設を開放するとともに、地域住民の集会等の開催場所として貸し出すこと等により、青少年の健全育成や地域コミュニティの活性化を図る。 施設の耐震診断の結果、耐震性が低いことが明らかになったため、施設の今後について、地元との協議を進める。
実方手法手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理人を配置し、施設利用に備える</li> <li>・地元と協議し、施設の今後等について協議を進める</li> </ul>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	3,013	339	2,133
	人件費	2,014	1,919	3,936
	総事業費	5,027	2,258	6,069
人員	正職員	0.30 人	0.27 人	0.56 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.30 人	0.27 人	0.56 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	12	12	
	一般財源	5,015	2,246	6,069

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	児童・生徒の利用状況	人	目標	2,000	2,200	2,000	1,500
			実績	2,043	2,460	1,942	1,194
			達成率(%)	102.15	111.82	97.10	79.60
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		児童・生徒によって、一定の利用は維持している。ただし、開館1日あたり8.1人の利用にとどまっているのが現状である。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	旧三国町役場、旧三国町立図書館、キンダーホールと役割を変えて利用してきた施設も老朽化し、目的や行政需要の変化なども考慮し、今後について検討を進める必要がある。	
これまでの見直しや改善等の実績	施設の利用等について地元協議を実施	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		完了
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明	今後とも地元協議を重ね、今後について決定する。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	13	諸支出金	項	02	基金費	目	14	教育振興整備基金費
大事業	001	教育振興整備基金							
中事業	01	教育振興整備基金							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-2	学校教育の充実		教育総務課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	内部管理事業	
根拠法令	無				
根拠例規	有		坂井市教育振興整備基金条例		
関連計画・マニュアル	有		坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画		

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	坂井市の将来を担う子どもたちを健全に育成することを目的とした教育の振興及び教育施設の環境整備に必要な財源に充てるため、教育振興整備基金を設置している。
実施手法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>基金を適切に管理する</li> <li>基金に適切な積み立てを行う</li> <li>基金の有効活用に向けて検討する</li> </ul>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	11	25	1,030
	人件費	671	427	703
	総事業費	682	452	1,733
人員	正職員	0.10 人	0.06 人	0.10 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.10 人	0.06 人	0.10 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	11	25	1,030
	一般財源	671	427	703

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	基金残高	千円	目標				
			実績	36,331	36,320	36,295	
成果	指標の説明	達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
		目標					
指標	指標の説明	実績					
		達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明	目標					
		実績					
指標	指標の説明	達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
		目標					
指標	指標の説明	実績					
		達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明	目標					
		実績					
指標	指標の説明	達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
		目標					
指標	指標の説明	実績					
		達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
指標に基づく評価							

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	平成24年度に小学校耐震改修事業に充当して以来、基金取り崩しを行っていない。小中学校の耐震改修事業は平成27年度に完了したものの、耐震改修以外の大規模改修事業や施設修繕など、増加する施設改修需要に役立つ基金とするためには、増額が求められる。	
これまでの見直しや改善等の実績	基金の拡充について財政課と協議を実施。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		拡充
目標年度	平成29年度		目標年度	平成32年度	
方向性の説明	財政部局と協議を継続し、教育振興や教育施設の環境整備の財源として望ましい基金整備に向けて検討する。				